

東京ビル政連(佐々木浩二理事長)は5月7日に「第68回理事会」を開催し、近く実施される参議院議員選挙と都議会議員選挙への対応について検討し、両選挙での推薦候補者と支援活動について決定しました。

今回の参院選と都議選では、国会選に対する基本方針として、「ビルメン議員連盟として、自民党候補を基本として、ビルメン業界の幹事長である橋本聖子氏を重点候補者として支援していく」とも、界への理解が深く、業に、東京選挙区で自民党から立候補する武見後協力をお願いする候 敬三氏と丸川珠代氏を

推薦候補者など決める

第68回参院選・都議選に向け

補者を支援候補者として推薦する。また、支援方法については①推薦状の交付の後援会入会の紹介③集会などへの参加などを行うとしました。

この日の理事会には橋本聖子、武見敬三の両氏が出席し、支援決定への謝辞を述べました。

東日本大震災から2年が経過しましたが、

復旧・復興は未だ道半ばであり、

昨年末の政権交代により、第2次安倍内閣が発足し、アベノミクスによる経済政策が、今のところ効を奏し、経済の閉塞感は多少改善されてきましたが、今後の実体経済の回復が鍵となっております。

は不可欠です。東京ビル政連として、これまで業界要望を実現するために、全国政治連盟とともに、国会のビルメンテナン



きたる参院選と都議選に向けて対応を検討した5月7日の「第68回理事会」

都議会選挙推薦候補者

自民党



内田 茂氏

(千代田区)



はっとり ゆくお氏

(台東区)



鈴木あきひろ氏

(大田区)



三宅しげき氏

(世田谷区)



川井しげお氏

(中野区)



高橋かずみ氏

(練馬区)



高木けい氏

(北区)



高島なおき氏

(足立区)



宇田川さとし氏

(江戸川区)



花形あきとし氏

(江岸区)



高島なおき氏

(目黒区)

参院選・都議選に当たって

東京ビルメンテナンス政治連盟 理事長 佐々木浩二



三宅しげき氏

東京ビル政連(佐々木浩二理事長)は昨年9月5日に、都議会自民党・民主党・公明党に「要望活動」を行い、ビルメン業界が置かれている現状や課題について説明するとともに、「平成25年度東京都所有の建築物の維持管理に関する要望書」を提出していただきました(本紙11第213号既報)。これらの「要望書」に対する「回答書」が3月27日に、自民・民主・公明の3党連名により当政連に寄せられました。「回答」の内容は、当政連の要望に対して都財務局の考え方を表明させています。なお、要望内容の全文は本紙第213号を参照下さい。

1. 総合評価方式は、平成21年度から建物管理業務委託で試行実施しているところですが、今後も個々の業務委託内容により個別具体的に判断しながら、試行実施し検討していきます。(回答2)

2. 長期継続契約は、平成21年度から建物管理業務委託で試行実施しており、今後も個々の業務委託内容により個別具体的に判断しながら、試行実施し検討していきます。

3. 十分な予算措置及び適正な予定価格の設定に関する事(回答)

4. 障がい者雇用の促進に関する事(回答)

都が所有する建物は高度経済成長期と平成ひとけたの時期に集中的に整備されており、改修を著実に進めることが必要です。引き続き日常のメンテナンスに力を入れていくことも、都有施設の改築・改修や耐震化を計画的に推進してまいります。

建築維持管理の予算については、都を取り巻く財政環境等を踏まえ、所要額を計上しているところであり、今後とも適切に対応してまいります。

平成22年度から「都庁舎における知的障害者の雇用管理に関する実施調査委託」を実施し、平成23年度末にはこれらの取組みを取りまとめた「知的障害者への清掃業務管理マニュアル」を作成いたしました。今年度も調査を継続しており、今後その実施状況結果も踏まえ、適切に対応してまいります。

【以上所管・財務局】

参議院選挙推薦候補者

◆比例代表区(全国区)
[略歴] 自民党・現3期
参議院自民党政策審議会会長
ビルメン議員連盟幹事長



橋本聖子氏

◆東京区
[略歴] 自民党・現3期
元厚生労働副大臣



武見けいじろう氏

◆東京区
[略歴] 自民党・現1期
現厚生労働大臣政務官



丸川珠代氏

目を外に向けると、北朝鮮による挑発的行動や尖閣諸島をめぐる中国との軋轢など、外交問題が山積しております。こうした内外の課題を着実に解決していくためには、政治の安定



昨年9月5日に行った都議会自民党(上)民主党(中)公明党への「要望活動」